

ケアセンターけやき

浅井 剛（運転手）

功 績	送迎におけるご利用者の安全・安心及び交通機関利用者の安全確保に貢献した功績。
推 薦 者	事務営繕栄養科 主任：島山智貴
推 薦 理 由	常に危険を察し予期して送迎業務や営繕業務にあたっていただいております。今回のように実際大きな事故となりそうなケースに直面すると動きがとれない人も多い中、しっかり対応し、安全確保に努めた行動力は人として尊敬します。業務を最大限安全に遂行したことを理由として理事長賞に推薦いたします。

内 容

浅井はもともと手先が器用で施設で備品が壊れると、まず彼に修理依頼をして直せないものを業者に頼むという程、あらゆる設備に対して熟知している職員です。

直近では5階デイサービスの日よけシールの貼り替え作業や転落防止の網掛け作業、入所施設の転落防止の窓開閉制限作業、エアコン水漏れ対策および節電のためのフィルター清掃、リハ器具修理・整備、車両・バイク修理・整備など多岐に渡り貢献してくれています。様々な修理には自身の休日を利用して、知り合いの板金屋やバイク工場に顔を出して部品を作成して修理するほどです。

そんな彼が、通所リハビリご利用者を送る便で、前のトラック荷台から箱が落ちそうな予感あり、いつも以上に注視し車を走らせました。そんな時、その車が踏切りに差し掛かった時に荷物が落下しました。その車は何事も無かったように走り去ってしまい落下した荷物だけが線路上に残りました。

まもなく警報器・遮断機が下り始めたが、箱も大きく放置すると電車と接触すると思い、添乗員及びご利用者様に声をかけ車を停止しハザードを出して踏切り内に走りました。箱は工具箱で、蹴り飛ばすことができず、抱えて遮断機を潜りました。

何とか電車との接触は回避出来ましたが、その荷物は重さもあり、そのままであれば事故につながったであろう事が容易に想像できます。トラックは、そのまま走って行ったため、ご利用者を送った後に、落としていった工具箱を警察に届けに行きました。